

(2013年度)

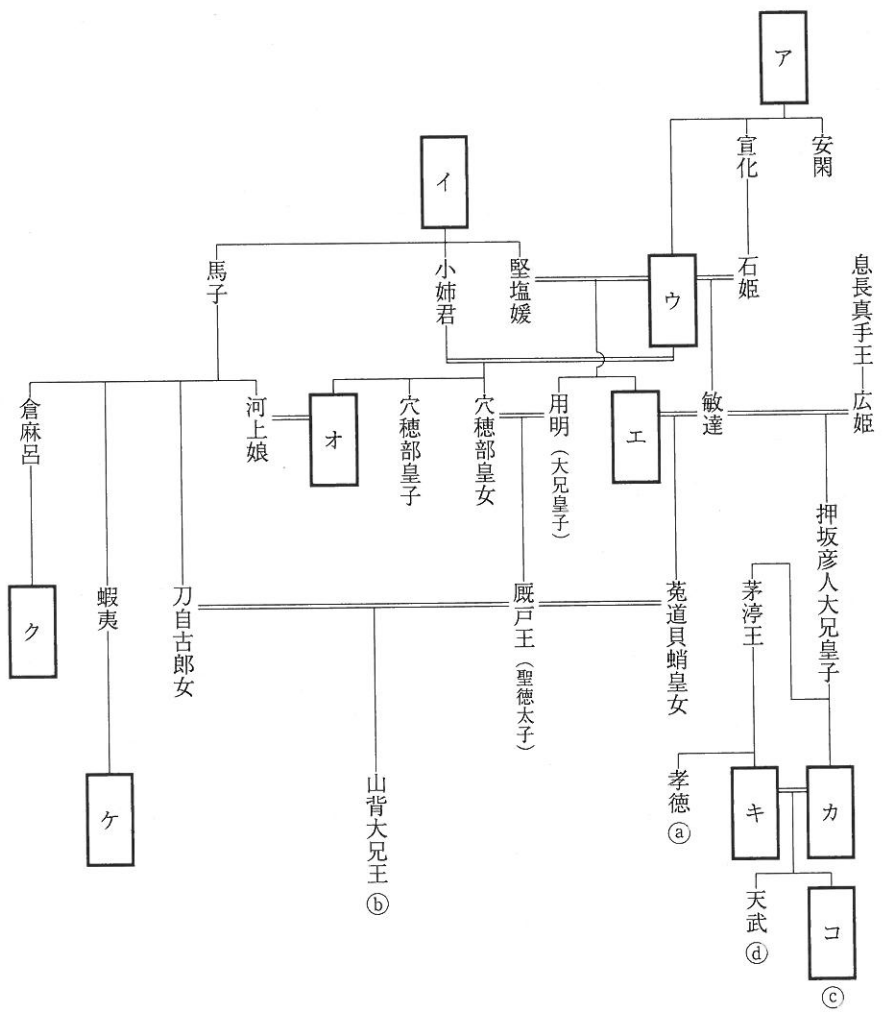
1 日本史問題 (60分)

(この問題冊子は18ページ，4問である。)

受験についての注意

1. 監督の指示があるまで，問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に，監督から指示があったら，解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し，所定の欄に氏名を記入すること。次に，解答用紙の右側のミシン目にそって，きれいに折り曲げてから，受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し，机上に置くこと。
3. 監督から試験開始の指示があったら，この問題冊子が，上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は，HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能，計算機能，辞書機能などを使用してはならない。
5. 解答は解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで，そのマーク欄をぬりつぶすこと。その他の部分には何も書いてはならない。
6. マークをするとき，マーク欄からはみ出したり，白い部分を残したり，文字や番号，○や×をつけてはならない。
7. 訂正する場合は，消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり，破ったりしてはならない。
9. 試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

1 次の略系図は、天皇家(大王家)と蘇我氏に関するものである。よくみて、以下の問いに答えなさい。



問1 略系図の空欄 ～ に該当する人物の説明としてもっとも適切なものを、次の短文①～⑩から1つずつ選よびなさい。また、文中の空欄(あ)～(し)に該当する語句を以下の語群より1つずつ選よび、文章を完成させなさい。

- ① 用明天皇の死後、(あ)を倒した蘇我馬子こに擁立されて即位したが、やがて不和となり、馬子の命を受けた(い)に殺されてしまった。
- ② この天皇を擁立した(う)は、百済に「任那四県」を割譲したことが遠因となり、失脚した。治世の末年には(え)などが起こって安定せず、死後には王統の混乱もあったと考えられている。
- ③ 百済の(お)王が日本へ仏教を伝えたのは、この天皇の治世のこととされているが、その年代については、『日本書紀』と『(か)』などとの間で食い違っている。
- ④ 平城京に移転し(き)と改称した寺院の起源は、この天皇が創建した百済大寺であると伝えられている。
- ⑤ 興福寺仏頭は、この人物が創建した(く)から、1187年に奪われた薬師三尊像の中尊の頭部と推定されている。
- ⑥ 山背大兄王を攻めて自殺に追い込み、権力を強めるが、645年に中大兄皇子・中臣鎌足らに滅ぼされた。
- ⑦ 『日本書紀』には、この天皇の治世に法隆寺が焼失したと書かれており、発掘された(け)は、創建法隆寺の遺跡だと考えられている。

- ⑧ この人物は、崇仏をめぐって(こ)や中臣鎌子と対立し、天皇から与えられた百濟伝来の仏像は、難波堀江に捨てられてしまった。
- ⑨ この天皇は、「任那」の回復を目的に(さ)征討を試み、来目皇子を將軍として派遣するが、皇子の病死により計画を中止した。
- ⑩ この天皇に派遣された(し)は、658～660年の間、越の国守として蝦夷や肅慎の征討に努めた。

〔語群〕

- | | | | |
|------|---------|------------|----------|
| ① 聖明 | ② 大伴御行 | ③ 物部尾輿 | ④ 阿倍比羅夫 |
| ⑤ 百濟 | ⑥ 若草伽藍跡 | ⑦ 上宮聖徳法王帝説 | |
| ⑧ 新羅 | ⑨ 酒船石遺跡 | ⑩ 秦河勝 | ⑪ 大安寺 |
| ⑫ 蝦夷 | ⑬ 大伴金村 | ⑭ 高句麗 | ⑮ 物部麁鹿火 |
| ⑯ 武烈 | ⑰ 磐井の乱 | ⑱ 物部守屋 | ⑲ 阿倍内麻呂 |
| ⑳ 好太 | ㉑ 吉備の反乱 | ㉒ 山田寺 | ㉓ 武蔵国造の乱 |
| ㉔ 隋書 | ㉕ 東漢直駒 | ㉖ 纏向遺跡 | ㉗ 薬師寺 |

問2 次の短文(1)～(3)で説明される人物は、略系図の(a)～(d)のいずれの子供であるか。もっとも適切な記号を1つずつ選びなさい。

- (1) 689～690年、飛鳥浄御原令に基づいて庚寅年籍を作成した。
- (2) 蘇我赤兄の誘いに乗って謀反を企て、紀伊の藤白坂で絞首された。
- (3) 近代に至り、明治天皇から弘文天皇の名を贈られたが、即位したかどうかは不明である。

2 次の史料A～Gをよく読んで、以下の問いに答えなさい。

- A 東寺御領若狭国太良御庄百姓等謹みて言上す。……右、明王聖主の御代と罷り成り、随って諸国の御所務は旧里に帰し、天下^(a)の土民百姓等、皆以て貴き思を成すの条、其の隠れ無き者なり。……(ア)御滅亡、今は当寺御領と罷り成り、百姓等喜悅の思を成すの処、御所務曾て以て御内御領の例に違はず、剩へ新增せしめ、巨多の御使を付けられ……愁吟^{しゅうぎん}に絶えざるに依り、子細を勅して言上す。
- B さてこの(イ)をつくれ候事は、なにを本説として注し載せらるるの由、人さだめて^{ぼうなん}謗難を加ふる事候か。ま事にさせる本文にすぎりたる事候はねども、たゞ(あ)のおすところを記され候者也。……かねて御成敗の躰をさだめて、人の高下を論ぜず、偏頗なく裁定せられ候はんために、子細記録しをかれ候者也。……武家の人へのはからひのためばかりに候。これによりて京都の御沙汰、(い)のおきて^{いささか}聊もあらたまるべきにあらず候也。
- C 正安・乾元ノ比ヨリ、目ニ余リ耳ニ満テ聞ヘ候シ。所々ノ乱妨、浦々ノ海賊^(b)、寄取、強盗、山賊、追落シヒマ無ク、異類異形ナルアリサマ、人倫ニ異ナリ、柿^{かたびら}維ニ六方笠ヲ着テ、烏帽子・袴ヲ着ス、人ニ面ヲ合セス、忍タル体ニテ、…鎧腹巻等ヲ着マテノ兵具更ニ無シ、カ、ル類十人二十人、或ハ城ニ籠リ、寄手ニ加ハリ、或ハ引入・返リ忠ヲ旨トシテ、更ニ約諾ヲ本トセス。……(ウ)ノ制禁ニモカ、ハラス、日ヲ逐テ倍増ス。
- D 今日(エ)(オ)集会す。……同じく一国中の土民等群集す。今度兩陣の時宜を申し定めんが為の故と云々。然るべきか、但し又下極上^{げこくじょう}の至なり。兩陣の返事問答の様如何、未だ聞かず。……古市、(エ)より帰陣。六十三日の在陣なり。筒井同じく退散す。……兩陣の武家衆^{おのおの}各引き退き了^{おわ}んぬ。(エ)一国中の(オ)等申し合はず故なり。自今以後に於いては兩(カ)方は国中に入るべからず。

E (ア)御事書の法

一 質券売買地の事 ……右、(キ)御家人買得の地に於いては、本条を守り、廿箇年を過ぐるは、(ウ)取り返すに及ばず。非御家人並びに(ク)の輩買得の地に至りては、年紀の遠近を謂はず、(ウ)これを取り返すべし。

F 高野領備後国太田庄并に桑原方(キ)職^{しき}、尾道の倉敷以下の事、下地^{したじ}に於いては知行致し、(ケ)に至りては毎年千石を寺納すべきの旨、山名右衛門佐入道常熙^{じょうき}に仰せられ畢^{おわ}んぬ。早く存知すべきの由、仰下さるる所なり。仍て執達^{しつたつ}件の如し。

G 近會^{ちかごろ}(ア)の成敗と称し、天下の政務を乱る。纔^{わずか}に將軍の名を帯ぶると雖も、猶以て幼稚^{よわい}の齡^(c)に在り。然る間、彼の(エ)朝臣、偏^{ひと}へに言詞を教命に仮り、恣^{ほしいまま}に裁断を都鄙に致す。剩へ己が威を耀かし、皇憲を忘れたるが如し。これを政道に論ずるに、(オ)と謂ふべし。早く五畿七道の諸国に下知し、彼の朝臣の身を追討せしめよ。兼て又諸国・庄園の(ウ)人・(キ)等、言上を経べきの旨あらば、各^{おのおの}院^(d)庁に参り、宜しく上奏を経べし。

問1 上記の史料A～Gにもっとも関係の深い事柄を、次から1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| ① 徳政一揆 | ② 下地中分 | ③ 源平の争乱 | ④ 守護請 |
| ⑤ 貞永式目 | ⑥ 土一揆 | ⑦ 建武の新政 | ⑧ 新補率法 |
| ⑨ 戦国家法 | ⑩ 半済令 | ⑪ 国一揆 | ⑫ 悪党 |
| ⑬ 建武式目 | ⑭ 徳政令 | ⑮ 承久の乱 | |

問2 前掲の史料A～Gの空欄(ア)～(ケ)に当てはまるもっとも適切な語句を、次から1つずつ選びなさい。

- | | | | | |
|------|-------|-------|-------|------|
| ① 国司 | ② 凡下 | ③ 惣領 | ④ 式目 | ⑤ 畠山 |
| ⑥ 官物 | ⑦ 名主 | ⑧ 国人 | ⑨ 加地子 | ⑩ 近江 |
| ⑪ 地頭 | ⑫ 知行国 | ⑬ 加徴米 | ⑭ 山城 | ⑮ 細川 |
| ⑯ 守護 | ⑰ 年貢 | ⑱ 大和 | ⑲ 家臣 | ⑳ 関東 |

問3 前掲の史料A～Gの下線部(a)～(d)の人物について、次の問いの答えとしてもっとも適切なものを、以下の語群より1つずつ選びなさい。

- (a) この明王聖主は誰を指しているか。
(b) この時期に得宗として武家政権を主導していた人物は誰か。
(c) この人物は誰を指しているか。
(d) この時期の院(治天の君)は誰か。

[語群]

- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| ① 宗尊親王 | ② 後宇多天皇 | ③ 北条貞時 | ④ 龜山天皇 |
| ⑤ 後鳥羽上皇 | ⑥ 北条高時 | ⑦ 久明親王 | ⑧ 北条守時 |
| ⑨ 白河上皇 | ⑩ 守邦親王 | ⑪ 藤原頼嗣 | ⑫ 光厳天皇 |
| ⑬ 藤原頼経 | ⑭ 後醍醐天皇 | ⑮ 北条時宗 | ⑯ 後白河上皇 |

問4 前掲の史料A～Gの空欄(あ)～(お)に当てはまる人物または事柄について、もっとも関係深くかつ正しい説明を、次から1つずつ選びなさい。

- ① 宝治合戦で三浦泰村を討った。
- ② 皇室・寺社に対して敬意を失する罪。
- ③ 中世武士の同族結合のこと。
- ④ 所領を売却した元の所有者のこと。
- ⑤ 段別5升の兵糧米を徴収する権限が認められた。
- ⑥ 評定衆を設置した。
- ⑦ 歴史を貫く普遍的な公正観のこと。
- ⑧ 律令格式に系譜を引く朝廷の法。
- ⑨ 皇居を破壊しようと謀る罪。
- ⑩ 有力名主から武家の被官となる者もあった。
- ⑪ 所領を譲与した被相続人のこと。
- ⑫ 八虐の一。律で定められた最も重い国家反逆罪で斬刑にあたる。
- ⑬ 六波羅探題を設置した。
- ⑭ 所領を現実に知行している者のこと。
- ⑮ 武士社会の慣習・道徳に基づくもので公平と認められたこと。

3 次に掲げるのは、近世に至る日本・朝鮮・中国の交流史と、江戸幕府前期・後期の政治史に関する問題である。よく読んで答えなさい。

問1 日本と東アジアとの交流に関する次の文章A～Dを読んで、以下の問いに答えなさい。

A 足利尊氏は(ア)の冥福を祈るための天竜寺建立を企て、夢窓疎石のすすめもあって、天竜寺造営の費用に充てるため、天竜寺船を元に送った。

- B 明から帰国した海商(イ)らの進言により遣明使を派遣した足利義満は、靖難の役といった明の政治情勢の変化を受けて、(ウ)年には「日本国王臣源」と名乗って国書を送り、翌年には朝貢貿易のいわば査証としての勘合を入手した。
- C (エ)の当主が交代し、倭寇の活動が活発となったため、1419年、朝鮮王朝の軍隊は倭寇の本拠地と考えられていた(オ)を襲撃した。
- D 幕府の衰退とともに、貿易の実態は次第に堺の商人と結んだ(カ)と、博多の商人と結んだ(キ)の手に移った。両者は利益をめぐる激しく争い、1523年には(ク)で衝突を引き起こした。

(1) 空欄(ア)に当てはまる人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 後醍醐天皇 ② 足利貞氏 ③ 北条高時 ④ 光明天皇
⑤ 足利直義 ⑥ 後村上天皇

(2) 天竜寺船の元への派遣は、鎌倉幕府を見習ったものであるが、鎌倉幕府がこれによって造営した寺院はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 建長寺 ② 円覚寺 ③ 寿福寺 ④ 浄智寺 ⑤ 大徳寺
⑥ 浄妙寺

(3) 天竜寺を含めた京都五山でない寺院はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 建仁寺 ② 万寿寺 ③ 東福寺 ④ 相国寺 ⑤ 鹿苑寺
⑥ 南禅寺

(4) 空欄(イ)に当てはまる人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 王直 ② 至本 ③ 李旦 ④ 肥富 ⑤ 陳外郎
⑥ 五官

(5) 空欄(ウ)に当てはまる年代はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 1392 ② 1399 ③ 1401 ④ 1403 ⑤ 1429 ⑥ 1433

(6) 足利義満の死後、いったん中断した勘合貿易を再開した将軍は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 足利基氏 ② 足利義政 ③ 足利義輝 ④ 足利義持
⑤ 足利義教 ⑥ 足利義詮

(7) 空欄(エ)に当てはまる語句は何か。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 赤松氏 ② 宗像氏 ③ 河野氏 ④ 島津氏 ⑤ 少弐氏
⑥ 宗氏

(8) 空欄(オ)に当てはまる地名は何か。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 平戸 ② 壱岐 ③ 対馬 ④ 三浦 ⑤ 五島
⑥ 松浦

(9) 日朝貿易における日本側の主な輸入品は何であったか。適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ① 銅 ② 胡椒 ③ 大蔵経 ④ 木綿 ⑤ 硫黄 ⑥ 銀

(10) 空欄(カ)に当てはまる語句は何か。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 細川氏 ② 大内氏 ③ 畠山氏 ④ 山名氏 ⑤ 少弐氏
⑥ 渋川氏

(11) 空欄(キ)に当てはまる語句は何か。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 細川氏 ② 大内氏 ③ 畠山氏 ④ 山名氏 ⑤ 少弐氏
⑥ 渋川氏

(12) 空欄(ク)に当てはまる地名は何か。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 福州 ② 紹興 ③ 那覇 ④ 寧波 ⑤ 広州
⑥ 杭州

(13) 日明貿易における日本側の主な輸入品は何であったか。適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ① 硫黄 ② 銅銭 ③ 金 ④ 銅 ⑤ 胡椒 ⑥ 生糸

問2 江戸幕府の3代将軍A(在職1623～51年)および12代将軍B(在職1837～53年)に関する次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

Aは、徳川秀忠の次男として生まれた。母は(ア)の娘で織田信長の姪に当たる。将軍職を継ぐと、年寄(老中)(イ)の補佐を受けて、評定所寄合の定例化、老中月番制など江戸幕府の諸制度を整備し、大名の改易などを通じて幕府の権威を高めた。

Bは、将軍職を継いだ。当初(1837～41年)は(ウ)が大御所として政治の実権を握っていた。(ウ)の死後、信任する老中(エ)に儉約令と風紀取締を基調とした改革を実施させた。ただ1843年には(オ)の問題が

紛糾したため、(エ)を罷免した。

(1) 空欄(ア)に当てはまる人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 浅井長政 ② 松平広忠 ③ 松平元康 ④ 京極高次
⑤ 朝倉義景 ⑥ 前田利家

(2) 空欄(イ)に当てはまる人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 堀田正俊 ② 本多正信 ③ 松平忠輝 ④ 保科正之
⑤ 堀田正睦 ⑥ 松平信綱

(3) Aの在職期間中に起きた事件はどれか。適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ① 島原の乱 ② 天保の飢饉 ③ シャクシャインの戦い
④ 紫衣事件 ⑤ 富士山大噴火(宝永大噴火) ⑥ 宝暦事件

(4) Aの在職期間中に改易となった大名は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 福島正則 ② 加藤忠広 ③ 酒井忠清 ④ 松平光長
⑤ 浅野長矩 ⑥ 大久保忠教

(5) Aの在職期間中に、初めて行われた政策は何か。適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 人足寄場の設置 ② 質流れ禁止令
③ 勘定吟味役の設置 ④ キリスト教禁止令
⑤ 五人組の制度化 ⑥ 五品江戸廻送令

(6) 空欄(ウ)に当てはまる人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 徳川家治 ② 徳川家重 ③ 徳川家斉 ④ 徳川綱吉
⑤ 徳川斉昭 ⑥ 徳川吉宗

(7) 空欄(エ)に当てはまる人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 田沼意次 ② 水野忠邦 ③ 松平定信 ④ 阿部正弘
⑤ 松平慶永 ⑥ 安藤信正

(8) 空欄(オ)に当てはまる政策は何か。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 上知令 ② 人返し令 ③ 異国船打払令 ④ 足高の制
⑤ 倭約令 ⑥ 棄捐令

(9) Bの在職期間中に起きた事件はどれか。適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 天明の飢饉 ② ゴローニン事件 ③ 浅間山大噴火
④ フェートン号事件 ⑤ シーボルト事件 ⑥ 蛮社の獄

(10) Bの在職期間中に書かれた著作はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 『戊戌夢物語』 ② 『西洋紀聞』 ③ 『都鄙問答』 ④ 『政談』
⑤ 『農業全書』 ⑥ 『発微算法』

(11) 前問(10)で答えた著作の作者は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 新井白石 ② 荻生徂徠 ③ 関孝和 ④ 高野長英
⑤ 石田梅岩 ⑥ 宮崎安貞

(12) Bの在職期間中に、長州藩で財政改革を断行した人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 吉田東洋 ② 調所広郷 ③ 白石正一郎 ④ 久坂玄瑞
⑤ 平野国臣 ⑥ 村田清風

4 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

1850年代になって、日本は、鎖国から開国へと転じ、(ア)年にはいわゆる安政の五カ国条約を結んだが、開国によって経済的混乱と社会的不安が増大し、^(a)尊王攘夷論が台頭した。それに対して、幕府の実権を手にしていた(イ)はこの時、長州藩士^(b)吉田松陰をはじめとする多くの志士たちを処刑して乗り切ろうとしたが、そのことに対する憤慨から、彼は(ウ)において暗殺されてしまった。

攘夷の空気が広まるなか、薩摩藩の実権を握った(エ)の一行を横切ったという理由で英国人が殺傷される(オ)事件が起こり、それに対する報復から、英国は(カ)年、鹿児島に砲撃を加える薩英戦争を起こした。そして、長州藩も、下関の海峡を通過する外国船を攻撃したため、その損害を被った国々は、^(c)四国連合艦隊を組んで下関の砲台を攻撃・占領した。こうして、攘夷の難しさを感じ知らされた薩長は、攘夷から外国への接近を図った。

結局、それまでは敵対していた薩摩藩と長州藩は、土佐藩出身の(キ)の斡旋もあって、同盟関係に入り、倒幕に傾いていった。また、朝廷においても、公武合体の立場から倒幕に反対していた(ク)が急死し、倒幕勢力が台頭するに至った。

それでも、第(ケ)代將軍の徳川慶喜は、幕府の建直しを図ったものの、結局は政権を天皇に返して新政権において生き残るべく、大政奉還を行った。しかし、倒幕派は新政権を樹立したのち、幕府の返上や將軍職の辞退などを承認して、天皇のもとに^(d)三職を設けて、そのなかに雄藩の藩士などを加えた。

旧幕府勢力と新政府勢力間の勢力争いは結局、戊辰戦争という内戦へと展開し

ていったが、新政府軍は、(コ)における最終戦にも勝利して、旧幕府勢力を武力で一掃した。

新政府は、中央集権化を図るべく、3つの藩の兵を親兵として反抗に備えたう^(e)えで、(サ)年に廃藩置県を断行した。また、新政府は、殖産興業政策を推し進めて、(シ)に官営の製糸場を建設するなどした。さらに、新政府は、文明開化政策を推し進めて、(ス)年には外交や貿易などにおいて不都合であることを理由に、太陰暦を太陽暦に替えたりした。

問1 上記の文章中の空欄(ア)～(ス)に関する以下の問いに答えなさい。

(1) 空欄(ア)に当てはまる年代はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 1856 ② 1857 ③ 1858 ④ 1859 ⑤ 1860

(2) 空欄(イ)に当てはまる人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 阿部正弘 ② 井伊直弼 ③ 堀田正睦 ④ 安藤信正
⑤ 岩瀬忠震

(3) 空欄(ウ)に当てはまる場所はどこか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 桜田門外 ② 蛤御門 ③ 池田屋 ④ 坂下門外
⑤ 寺田屋

(4) 空欄(エ)に当てはまる人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 島津茂久 ② 島津重豪 ③ 島津斉彬 ④ 島津忠義
⑤ 島津久光

(5) 空欄(オ)に当てはまる場所はどこか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 生麦 ② 神戸 ③ 金沢 ④ 鶴見 ⑤ 高輪

(6) 空欄(カ)に当てはまる年代はどれか。もっとも適切なものを次から1つ選びなさい。

- ① 1861 ② 1862 ③ 1863 ④ 1864 ⑤ 1865

(7) 空欄(キ)に当てはまる人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 武市瑞山 ② 後藤象二郎 ③ 板垣退助 ④ 坂本竜馬
⑤ 山内容堂

(8) 空欄(ク)に当てはまる人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 三条実美 ② 孝明天皇 ③ 岩倉具視 ④ 沢宣嘉
⑤ 中山忠光

(9) 空欄(ケ)に当てはまる数字はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 12 ② 13 ③ 14 ④ 15 ⑤ 16

(10) 空欄(コ)に当てはまる場所はどこか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 青森 ② 長岡 ③ 松前 ④ 会津若松 ⑤ 箱館

(11) 空欄(サ)に当てはまる年代はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 1869 ② 1870 ③ 1871 ④ 1872 ⑤ 1873

(12) 空欄(シ)に当てはまる場所はどこか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 富岡 ② 桐生 ③ 高崎 ④ 太田 ⑤ 新町

(13) 空欄(ス)に当てはまる年代はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 1870 ② 1871 ③ 1872 ④ 1873 ⑤ 1874

問2 前掲の文章中の下線部(a)~(e)に関する以下の問いに答えなさい。

(1) 下線部(a)の5国に入らない国はどこか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① オランダ ② フランス ③ ロシア ④ プロイセン
⑤ イギリス

(2) 下線部(b)の人物が設立した私塾はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 適塾 ② 鳴滝塾 ③ 松下政経塾 ④ 蘭学塾
⑤ 松下村塾

(3) 下線部(c)の4国に入らない国はどこか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① アメリカ ② ロシア ③ オランダ ④ フランス
⑤ イギリス

(4) 下線部(d)のなかに含まれる職はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 参与 ② 議長 ③ 参議 ④ 徴士 ⑤ 総理

(5) 下線部(e)の3藩に含まれる藩はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 肥後 ② 安芸 ③ 伊予 ④ 土佐 ⑤ 肥前

